瑞穂市立巣南中学校 学校だより







令和3年11月30日

NO. 9

学校を開き、生徒の未来を拓く

◇研究発表会から

11月9日(火)に市内の教育関係者を対象に研究発表会を実施しました。生徒は、各学級で「目指す授業」を設定し、この研究発表会に向けて授業に臨む姿を高めてきました。発表会当日の参観者の感想を以下に紹介します。

- ・非常に落ち着いて授業に臨んでいた。
- ・授業中の様子、休み時間のあいさつなど、活力があった。
- ・グループで交流する際の生徒同士の関係が非常によかった。
- ・特に3年生は、後半になっても主体的に学ぶ姿が持続していた。
- ・根拠を明らかにして、自分の考えを長く話せる生徒がいた。 また、11月25日(木)には、学校運営協議会の委員の方々にも授業を参観していただきました。
- 落ち着いている。
- ・のびのびとして笑顔が多い。
- ・コミュニケーション活動が和やかに行われている。

といった感想をいただきました。

ほめていただいた通り、生徒が学ぶ姿に高まりと深まりを感じます。今後は、更に授業の質を高めていきたいと考えています。生徒も、授業への取組の質をより高め、確かな学力を身に付けていくことを期待します。

◇創立75周年記念の航空写真を撮影しました

今年度、本校は創立75周年を迎えました。11月26日(金)に、同窓会の計らいにより記念の航空写真を撮影しました。クリアファイルを作成し各家庭に配付しますので、楽しみにお待ちください。

◇引き続き感染症予防と学校への連絡をお願いします

新型コロナウイルス感染症の感染状況は落ち着いてきましたが、第6波の到来も心配されています。 学校では、県のガイドラインに則り、感染症対策を継続します。ご家庭でも、引き続き感染予防に留意 していただき、毎日の健康チェックをよろしくお願いします。生徒や同居の方(準じる方も含む)に □内の症状が一つでもある場合は、無理をせず、自宅で休養をお願いします。その際は学校への連 絡をお願いします。また、登校後に□内の症状を発症した場合は、これまで同様、迎えに来ていた だく等の連絡をさせていただきますので、ご対応をよろしくお願いします。(兄弟関係がある場合 は兄弟も休養となります)

微熱(普段よりも高い熱)、高熱(目安37.5度前後よりも高い)、咳、のどの痛みやくしゃみ等の風邪症状(その他の風邪症状)、味やにおいを感じない、強いだるさ、息苦しさ、下痢等の消化器症状(普段とは異なる症状)

生徒や同居の方(準じる方も含む)がPCR等検査を受検(念のための受検も含む)することとなったり、保健所から濃厚接触者と指定されたり、陽性と判定されたりした場合は、速やかに学校にご連絡ください。発熱等の風邪症状で受診された際に、その場でPCR等検査を受検するケースもあります。その場合もご連絡ください。その他、詳細については瑞穂市教育委員会からの通知「新型コロナウイルス感染症への対応に関するお願い」を参照してください。

ご連絡の電話は管理職が受けますが、不在の場合は、電話を受けた職員がお聞きします。その場合は、改めて管理職からご連絡することがあります。ご承知おき願います。